

公益社団法人石川勤労者医療協会

2018年度事業報告

2019年6月23日 法人総会で承認

1) 事業目的を担うにふさわしい法人運営の改善

- ・3月理事会で次年度の事業計画と予算を決定することとして2年目でした。理事会に意見を反映させるため3月に会員協議会を開催しました。昨年の経験から「3月の会員協議会は総会に準じる内容の議案を準備し、日程設定は法人で一括して行う」としましたが、準備の遅れもあり、従来通りの運営となりました。
- ・法人会員の拡大を図りました。16名が新たに法人会員となりました。
- ・理事会は毎月開催を継続しました。出席した全理事が発言をしやすいような運営に努めました。
- ・3年に一度実施される、石川県厚生政策課による立入調査が、2019年3月に実施されました。特段の指摘事項はありませんでした。

2) 無差別・平等の医療・介護・福祉の推進

- ・「最期まで安心して住み続けられるまちづくり」を目指し、友の会とともに各事業所で医療・介護福祉事業をすすめました。
- ・城北新病院建設工事は順調に進み、新西病棟が全面稼働し、緩和ケア病棟となる5階の病棟も運用が始まりました。2019年6月には正式な「緩和ケア病棟」としてスタートします。
- ・2018年11月から輪島診療所で無料低額診療を開始しました。羽咋診療所でも事業開始の準備を進め、2019年5月から開始しました。この間の無料低額診療事業の拡大の要因は、国民的な運動によって厚生労働省の姿勢、そして石川県の姿勢を変えてきたことです。
- ・2018年の無料低額診療の実施実績は別表資料⑦をご覧ください。2018年度の無料低額診療延利用者は7602名（入院入所4712名、外来2890名）、減免総額は1790万円でした。2017年に比して、延利用者は72名減少、減免額は560万円の減でした。
- ・2018年7月に上荒屋クリニックの通所リハビリを、12月にはおたっしゅホーム城北の小規模多機能事業を、経営判断により廃止しました。事業の廃止は利用者・職員・地域の方々に多大な影響を与えます。だからこそ、経営改善をしてゆかねばなりません。
- ・おれんじパートナー結（認知症ケアに対する基本的知識と理解を備えた療法士を養成する、石川民医連独自の認定資格）の資格取得を進め、法人内職員329人が認定を受けました（県連全体では342人）。認知症をよく理解し、認知症の方々とともに楽しく過ごす「e-カフェ」開催の準備が、金沢北ブロックで進められました。

3) 友の会と共同した地域での公益活動の推進

- ・友の会支部を主役に、行政区と生活圏でいのちと健康を守る活動を推進しました。健康づくり、見守り相談活動、居場所づくりとまちづくり、など全県的に広がり定着してきました。
- ・友の会連合会と法人健康推進部が中心となって、「支部がまちづくり活動をすすめる拠点づく

り」を進めました。既にオープンしている「笑和」（能都町）、「ひなた」（金沢市大額町）に続き、「ゆるり」（金沢市昌永町）が活動を開始しました。

- ・新たに七尾支部が結成されました。
- ・友の会活動のあらゆる活動で、民医連を語りまた資金参加も含めた民医連の事業への参加を呼びかけました。友の会会員の積み立て協同基金の参加は87名増加しました。
- ・事業所の利用促進、医学生紹介運動、研修医や医学生の地域研修にも法人・事業所とともに取り組みました。
- ・事業所も地域の一環であり、友の会の活動に職員自身も参加し、健康な地域と事業所をつくるHPHの活動を推進しました。
- ・2018年度の会員などの動態は、別表資料⑧をご覧ください。

4) 医療介護構想を担う医師の確保と養成

- ・19年4月は3名の初期研修医の受け入れました（マッチング2名、金沢大学の連携病院活用型総合研修プログラムで1名）。これは医学生委員会、金沢事務所、医局を先頭にした職員と友の会の粘り強い活動の成果です。また小児科の専攻医（旧後期研修医）を1名迎えました。
- ・2019年3月には、3名の医師が初期研修を修了し、うち1名は引き続き城北病院にて後期研修を開始しています
- ・既卒医師確保のため専任者を配置し継続的につながりのある医師への働きかけを行ってきました。今春より既卒の常勤医師2名を迎えました。
- ・これらの背景には、私たちの医療、介護福祉活動への共感の広がりがあります

5) 必要利益の確保

- ・経常利益目標は▲8200万円でしたが、▲2億3602万円となる見込みです。（決算の詳細は第2号議案でご説明します）
- ・城北病院の入院収益と介護収益の予算未達成が大きく、年間利益目標と大きくかい離する結果となりました。人口減は患者、利用者の動態に大きな影響をもたらします。その下で経営を維持できるように、事業の在り方の転換が必要ですが、まだ成功していません。法人の中期事業経営計画と各事業所の中期構想とを一体化し、事業構造の転換を図ってゆきます
- ・資金結集では、2018年度の最終到達は、寄付金が1384万円（目標1500万円）、協同基金は7197万円（同1億円）をお寄せいただきました。リーフレット等作成した宣伝物の更に大規模な活用も必要です。
- ・職員の積み立て協同基金は、253名が参加し、合計で月額200万円を超える積み立てとなっています。職員参加率は19.7%です。
- ・友の会会員の通帳積立による協同基金は355名の方に協力いただいています。

7) 次代を担う職員の育成

- ・2019年4月には新卒の新規採用職員26名を迎え入れました（医師3名、看護師9名、保健師1名、放射線技師1名、管理栄養士2名、理学療法士4名、作業療法士2名、社会福祉士1名、事務2名、歯科衛生士1名）
- ・多職種参加型の管理者養成講座を実施しました。

- ・同時に日常的な職場の中での「民医連を担う人づくり」が決定的です。全日本民医連の綱領学習ブックレットの学習活動が開始されています。
- ・法人衛生委員会でストレスチェックに取り組みました。

8) 労働条件の改善

- ・労働条件の改善をできるだけの経営基盤の確立に成功していません。
- ・看護職員の夜勤の在り方をめぐって労組と共同の労働条件改善PJを継続開催してきました。

9) いのちと平和、民主主義の取り組み

- ・私たちの日常の活動自体が「いのちを守る」活動そのものです。全日本民医連などが実施した『健康で文化的な生活全国実態調査』に参加しました。
- ・8月の原水爆禁止世界大会に、職員、家族、友の会から代表が参加しました。今年は東アジア、朝鮮半島の非核化に向けた大きな情勢の変化がありました。引き続き核兵器廃絶の運動に取り組んでゆきます・
- ・今年2月に実施された沖縄県の辺野古基地の是非を問う県民投票の「現地支援」に職員2名が参加しました。また沖縄での戦いに呼応し、各事業所で職員と友の会の共同で、スタンディング行動などが繰り返し取り組まれました。

【2018年度法人運営資料】

① 総会開催

- ・ 2018年6月24日 定時総会（青少年研修センター）
会員168名中144名参加（うち委任状84名）
報告 「2018年度事業計画と予算」
第1号議案「2017年度事業報告」
第2号議案「2017年度決算」
第3号議案「監事監査報告」「独立監査人の監査報告」
第4号議案「中期計画の見直し」
第5号議案「会計監査人の選任」

② 理事会開催（ ）は出席者数

- ・ 4月28日 第1回理事会（理事18名 監事2名）法人会員拡大、3月末経営
- ・ 5月26日 第2回理事会（理事20名 監事3名）6月総会議案
- ・ 6月9日 第3回理事会（理事22名 監事3名）協同基金運動、6月総会議案
- ・ 7月28日 第4回理事会（理事20名 監事2名）6月総会のまとめ、経営改善
- ・ 8月25日 第5回理事会（理事15名 監事3名）就業規則の改訂、経営改善
- ・ 9月22日 第6回理事会（理事18名 監事3名）共同組織月間、法人機能の強化
- ・ 10月27日 第7回理事会（理事17名 監事3名）上半期総括、秋闘対応、資金結集
- ・ 11月24日 第8回理事会（理事21名 監事3名）監事期中監査報告
- ・ 12月22日 第9回理事会（理事20名 監事3名）予算編成方針、経営改善
- ・ 1月26日 第10回理事会（理事20名 監事3名）事業計画案、予算案
- ・ 2月23日 第11回理事会（理事23名 監事2名）事業計画案、予算案
- ・ 3月23日 第12回理事会（理事18名 監事3名）事業計画、予算の決定、資金繰り

③ 会計監査人の監査

- ・ 8月2日— 3日 城北病院 城北診療所
- ・ 10月1日 寺井病院 手取の里
- ・ 11月8日 本部
- ・ 2月25日—27日 寺井病院、手取の里 羽咋診療所 輪島診療所
- ・ 3月25日—26日 本部
- ・ 3月29日 本部 城北病院
- ・ 5月20日—21日 本部

)

④ 監事監査

- ・ 5月24日— 5月25日 2017年度の期末監査（本部と全事業所）
- ・ 10月31日—11月9日 2018年度の期中監査（本部と全事業所）

⑤ 会員の動態

【退会】 2名

【入会】 16名

【会員数】 173名（2019年3月末現在）

	奥能登	能登 中部	金沢北	金沢南	金沢西	南加賀	小松 南部	本部	計
地域	8	7	21	14	9	14	4	13	90
職員	4	7	26	9	7	14	2	14	83
計	12	14	47	23	16	28	6	27	173

⑥ 前回定時総会以降の法人会員の物故者

橋本建彦さん 以上1名

⑦ 2018年度 無料低額診療 事業実績

		城北病院	寺井病院	健生クリニック	城北診療所	城北クリニック	城北歯科	小松みなみ	手取の里	輪島※	計	
延利用者数	外来	生活保護	3,250	586	695	7,347	884	731	525		114	14,132
		無料低額診療	73	808	308	1,137	16	240	280		28	2,890
		計	3,323	1,394	1,003	8,484	900	971	805		142	17,022
	入院	生活保護	10,617	763						182		11,562
		無料低額診療	835	1,399						2,478		4,712
		計	11,452	2,162						2,660		16,274
	(再掲)生活保護計		13,867	1,349	695	7,347	884	731	525	182	114	25,694
	(再掲)無料低額診療計		908	2,207	308	1,137	16	240	280	2,478	28	7,602
	合計		14,775	3,556	1,003	8,484	900	971	805	2,660	142	33,296
	対総延患者割合(%)		11.4%	8.7%	5.5%	8.4%	14.0%	8.1%	6.8%	16.9%	1.9%	10.3%
無料低額診療の減免額(千円)		2,209	7,012	331	3,799	154	480	926	2,993	35	17,904	

※輪島診療所は11月1日より開始

2017年度 無料低額診療 事業実績

		城北病院	寺井病院	健生クリニック	城北診療所	城北クリニック	城北歯科	小松みなみ	手取の里		計	
延利用者数	外来	生活保護	3,415	539	665	7,749	919	843	414			14,544
		無料低額診療	189	635	213	1,297	20	237	405			2,996
		計	3,604	1,174	878	9,046	939	1,080	819			17,540
	入院	生活保護	11,666	790						0		12,456
		無料低額診療	479	2,023						2,176		4,678
		計	12,145	2,813						2,176		17,134
	(再掲)生活保護計		15,081	1,329	665	7,749	919	843	414	0		27,000
	(再掲)無料低額診療計		668	2,658	213	1,297	20	237	405	2,176		7,674
	合計		15,749	3,987	878	9,046	939	1,080	819	2,176		34,674
	対総延患者割合(%)		11.8%	9.7%	4.9%	8.7%	13.9%	7.6%	6.7%	13.7%		10.1%
無料低額診療の減免額(千円)		6,277	9,022	224	3,852	174	641	683	2,631		23,504	

2018年度の前年差

生活保護 延件数	-1,214	20	30	-402	-35	-112	111	182		-1,306
無料低額診療延件数	240	-451	95	-160	-4	3	-125	302		-72
対総延患者割合(%)	-0.4%	-1.0%	0.6%	-0.3%	0.1%	0.5%	0.1%	3.2%		0.2%
無料低額診療の減免額(千円)	-4,068	-2,010	107	-53	-20	-161	243	362		-5,600

⑧ 2018年度友の会の動態

	奥能登	能登中部	金沢北	金沢南	金沢西	金沢東	南加賀	県連	合計	前年差
入会数	128	147	696	494	355	151	305		2,276	
退会数	207	183	448	316	221	48	167		1,590	
実増減	▲ 79	▲ 36	248	178	134	103	138		686	
現勢	6,819	5,935	13,333	6,646	7,283	2,083	8,382		50,481	86
現世帯数	2,986	3,131	6,314	3,019	3,644	928	4,172		24,194	▲ 230
新支部結成	0	1	0	0	0	0	0		1	▲ 1
支部現勢	4	6	10	6	4	0	8		38	1
班現勢数	23	26	46	36	17	0	35		183	▲ 6
班会等開催累計	380	163	697	519	474	10	344		2,587	404
地域参加累計	2,188	2,042	8,306	5,288	6,937	56	3,013		27,830	6,327
班会職員参加数	12	106	1,070	786	219	24	261		2,478	833
健康チェック実施回数	4	2	6	9	5	0	10		36	12
健康チェック数	142	79	218	249	198	0	166		1,052	1139
健康チャレンジ地域参加数	302	187	1,318	566	334	80	248		5,355	571
健康チャレンジ職員参加数	33	56	2,055	134		14	28			
元気誌増減(対前年比)	5	10	▲ 47	0	▲ 1	▲ 4	▲ 14		▲ 51	
現勢数	208	239	728	323	212	65	278	32	2,085	▲ 57
取扱所増減	0	2	1	1	0	0	0	0	4	▲ 5
現取扱所数	4	7	38	21	2	1	15	1	89	4

退会の内訳

退会理由	数	%
転居等で住所不明	830	52.2%
死亡	443	27.9%
退会申し出	317	19.9%
不明		
計	1,590	100.0%

()